

岩手県感染症月報

平成19年1月

岩手県結核・感染症情報センター

平成19年1月の概要

性感染症
 男性の性器クラミジア感染症が増加しました。
 男性の淋菌感染症が増加しました。
 薬剤耐性菌感染症
 とくに目立った動きはありません。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

（定点当たり患者数）

（総数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	3.38	2.23	1.92	2.62	2.92	↗
		全国	2.88	2.78	2.56	2.41	2.49	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.77	0.92	1	0.62	0.77	→
		全国	0.93	0.97	0.88	0.85	0.86	
薬剤耐性菌感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.77	0.62	0.38	0.31	0.69	→
		全国	0.59	0.57	0.52	0.48	0.56	
	淋菌感染症	岩手県	1.38	0.92	1.08	0.77	1.54	↗
		全国	1.19	1	0.93	0.96	1.06	
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	4.35	4.95	5.65	5.15	5.4	→
		全国	4.01	4.18	3.98	4.02	4.29	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.15	0.45	0.8	0.7	0.45	→
	全国	0.49	0.86	0.88	1.02	0.9		
	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0	0.4	0.15	0.1	0	→
	全国	0.16	0.23	0.11	0.07	0.07		

（男性）

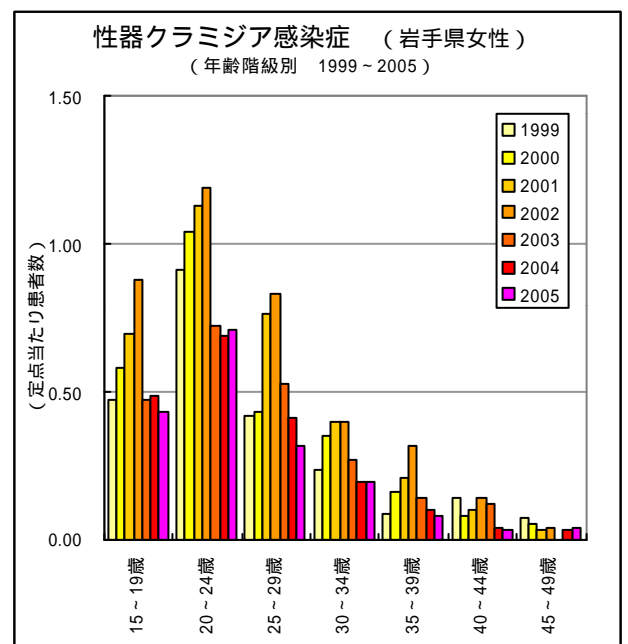
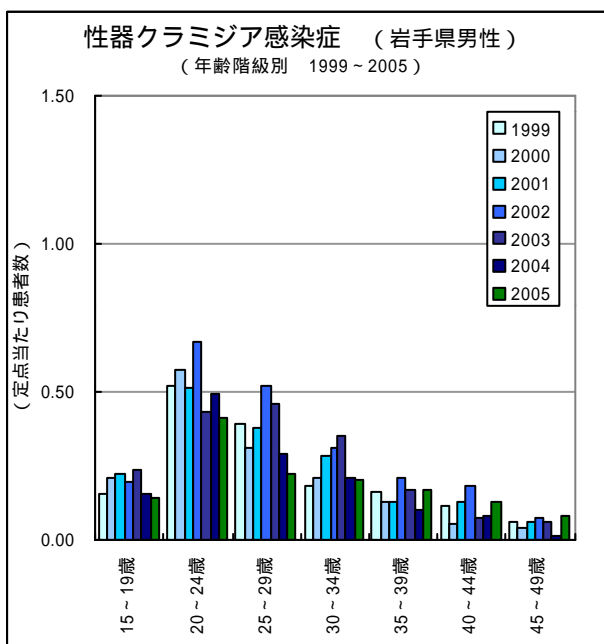
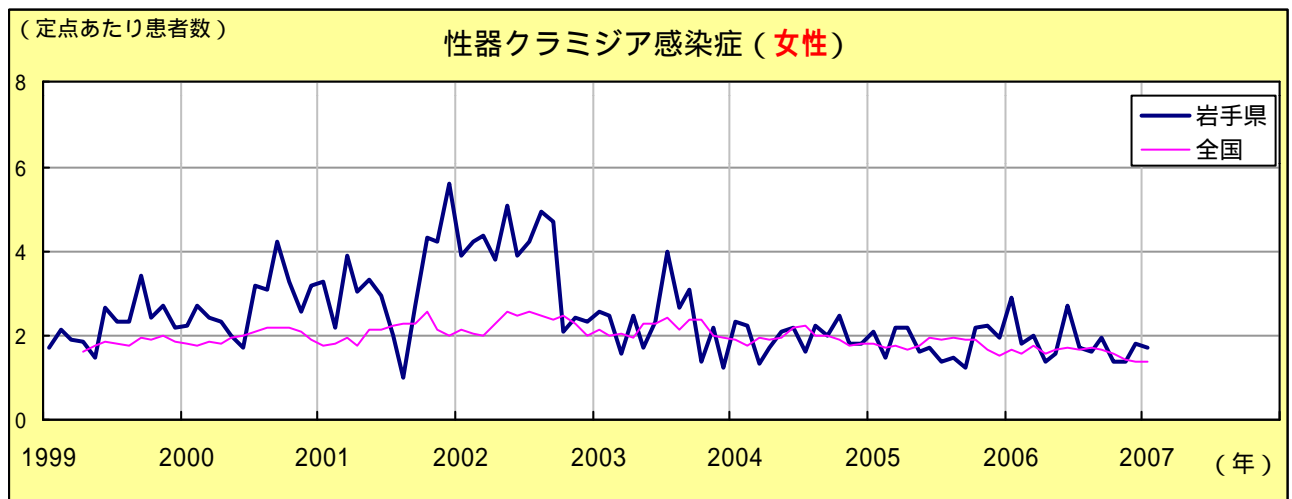
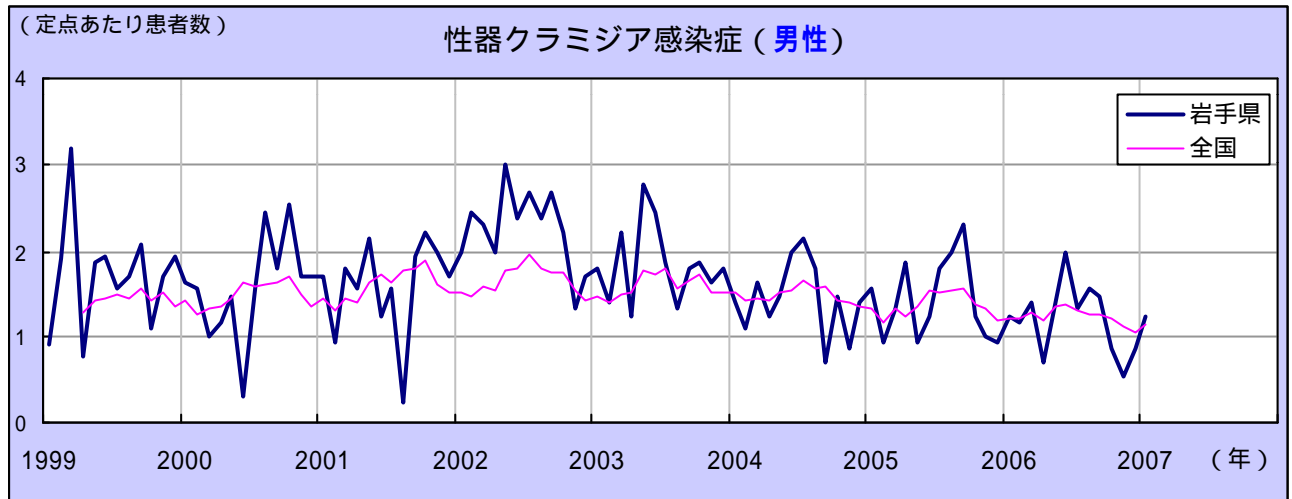
疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.46	0.85	0.54	0.85	1.23	↗
		全国	1.25	1.21	1.12	1.03	1.13	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.31	0.23	0.23	0.31	0.23	→
		全国	0.36	0.38	0.4	0.36	0.36	
薬剤耐性菌感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.77	0.31	0.31	0.15	0.31	→
		全国	0.33	0.32	0.3	0.24	0.33	
	淋菌感染症	岩手県	1.08	0.62	0.77	0.69	1.38	↗
		全国	0.95	0.83	0.76	0.78	0.87	

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.92	1.38	1.38	1.77	1.69	→
		全国	1.64	1.57	1.43	1.38	1.36	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.46	0.69	0.77	0.31	0.54	→
		全国	0.57	0.59	0.48	0.49	0.5	
薬剤耐性菌感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0	0.31	0.08	0.15	0.38	→
		全国	0.26	0.25	0.22	0.23	0.23	
	淋菌感染症	岩手県	0.31	0.31	0.31	0.08	0.15	→
		全国	0.24	0.16	0.18	0.17	0.19	

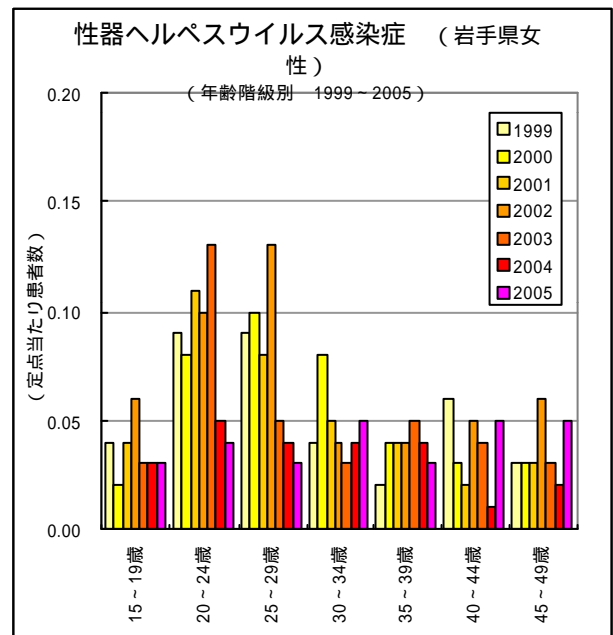
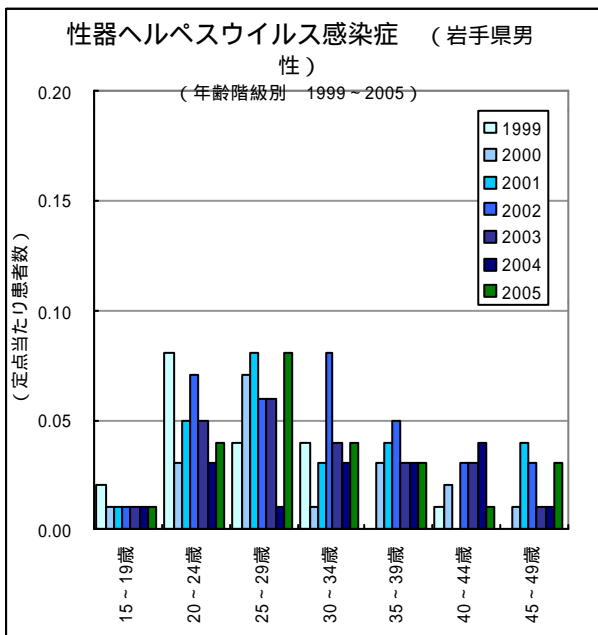
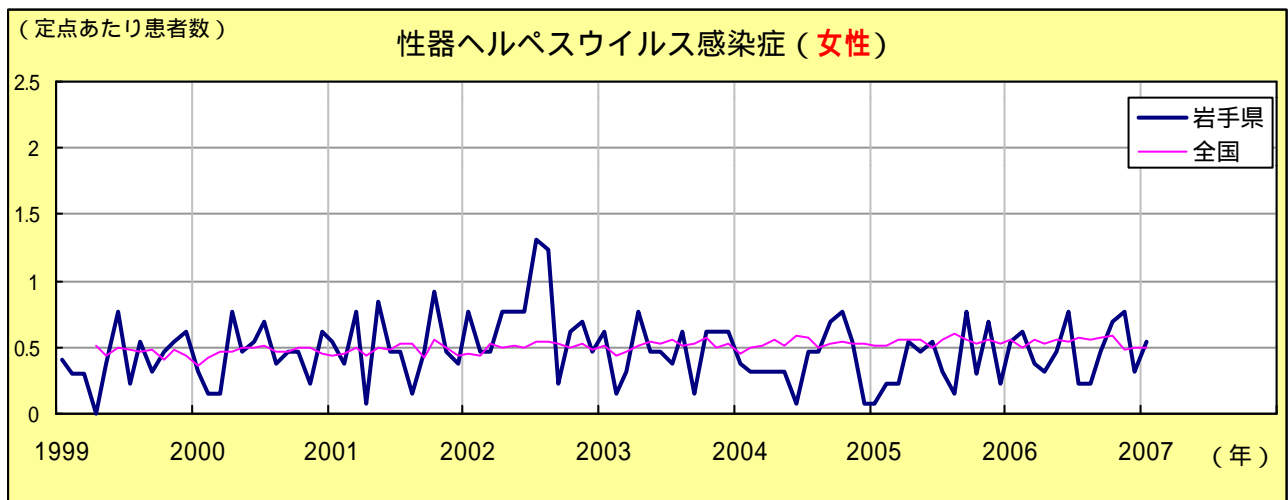
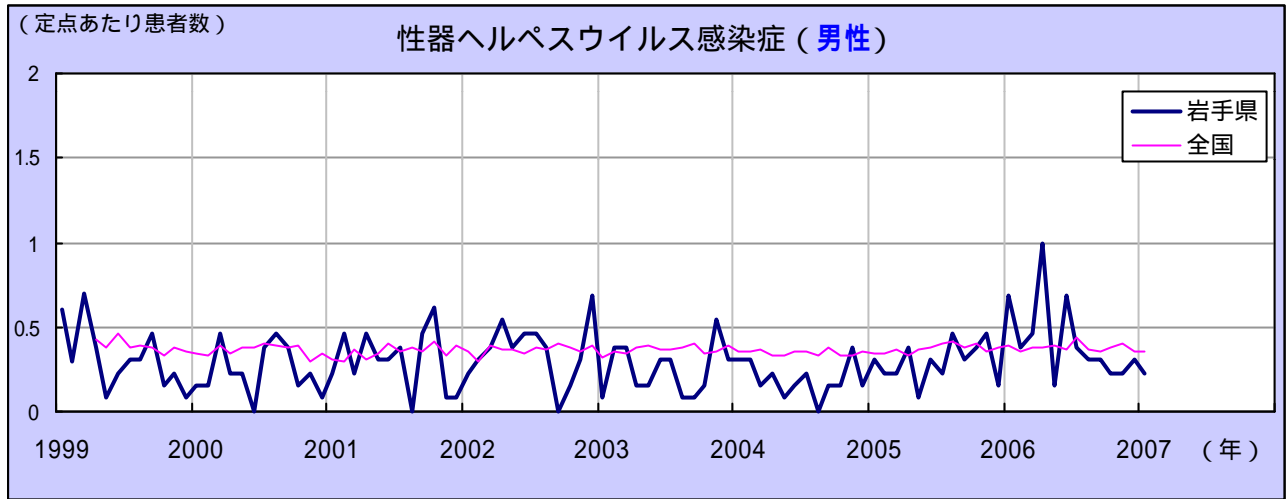
性器クラミジア感染症

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳、25～29歳の順で多く罹患しています。男女とも2002年をピークに減少傾向にあります。



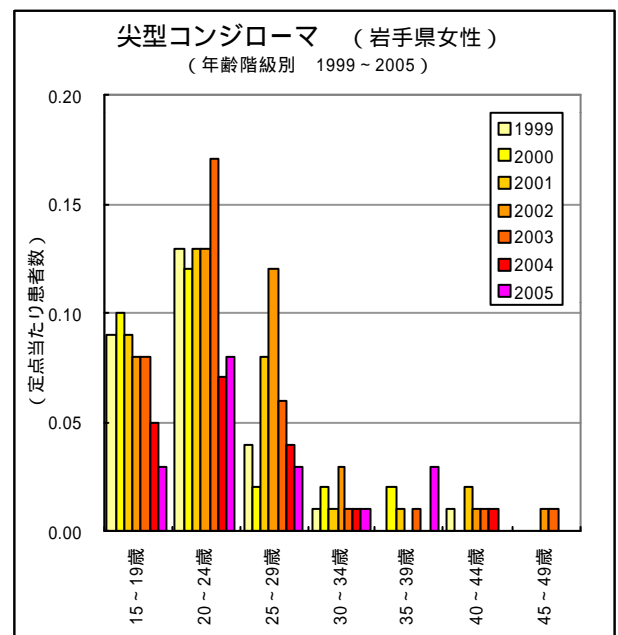
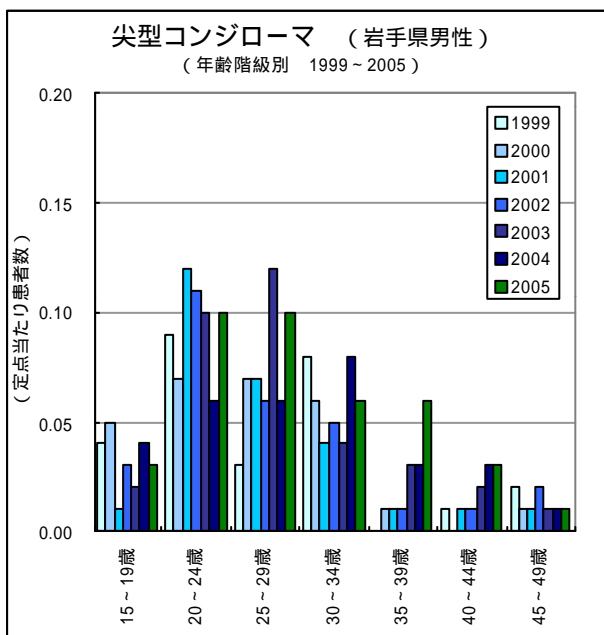
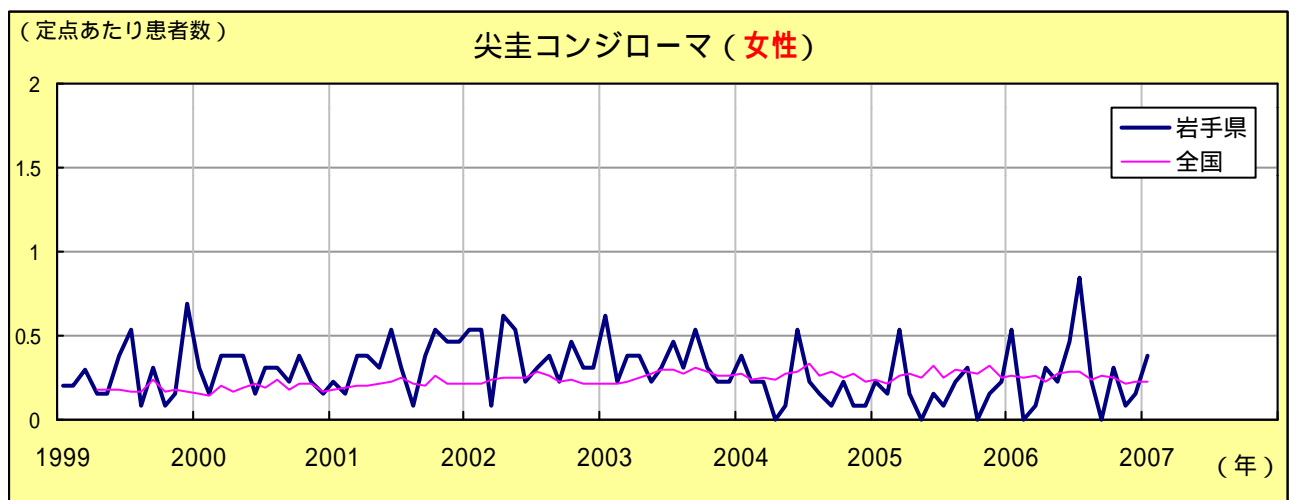
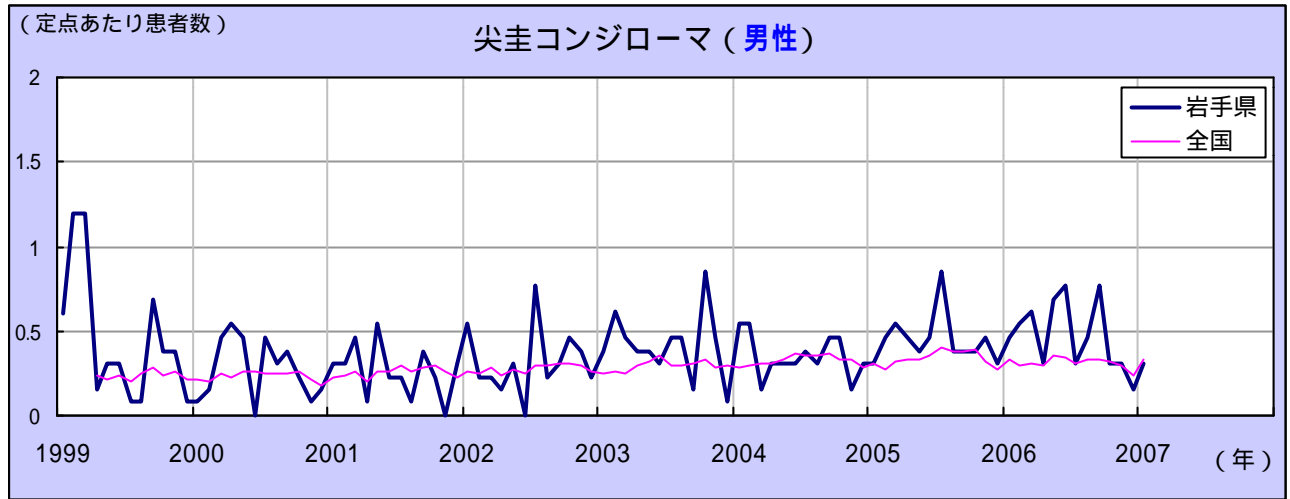
性器ヘルペスウイルス感染症

男女とも20歳代の年齢層で患者が最も多くなっています。



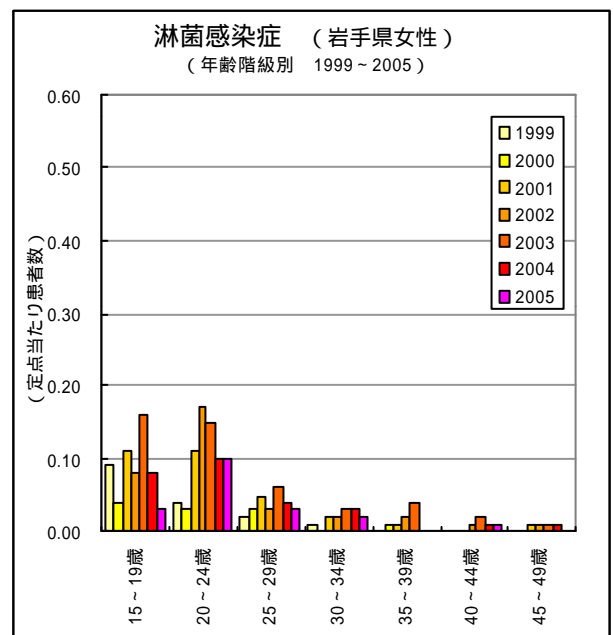
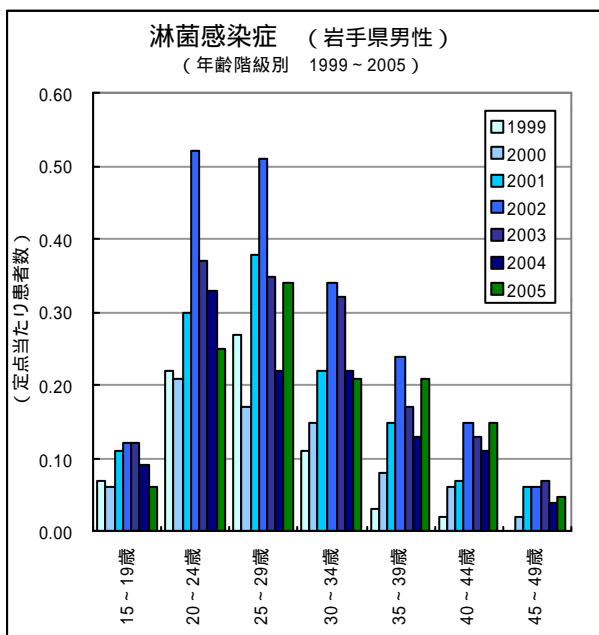
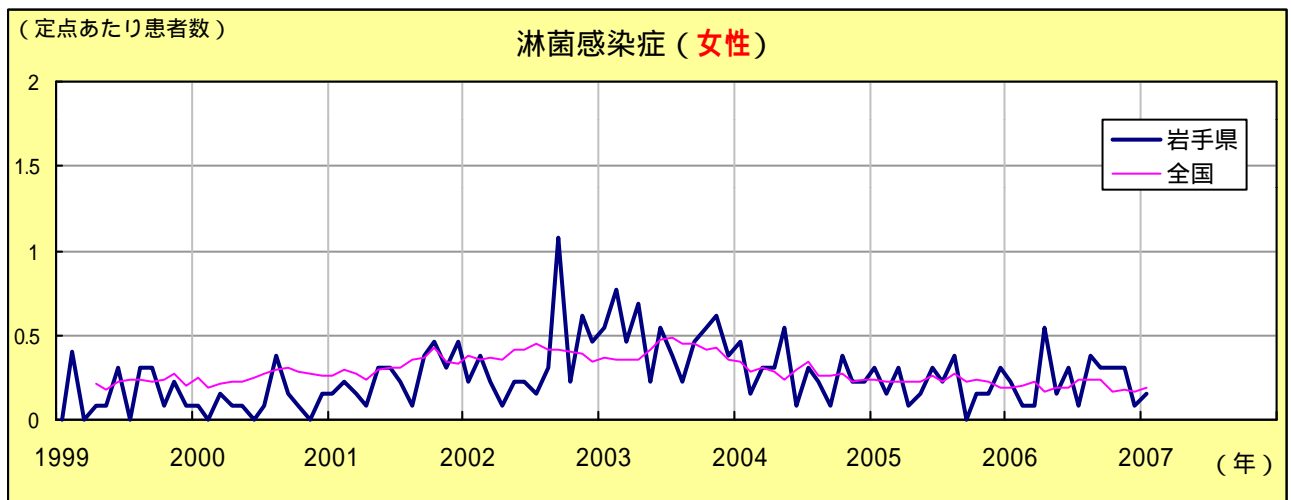
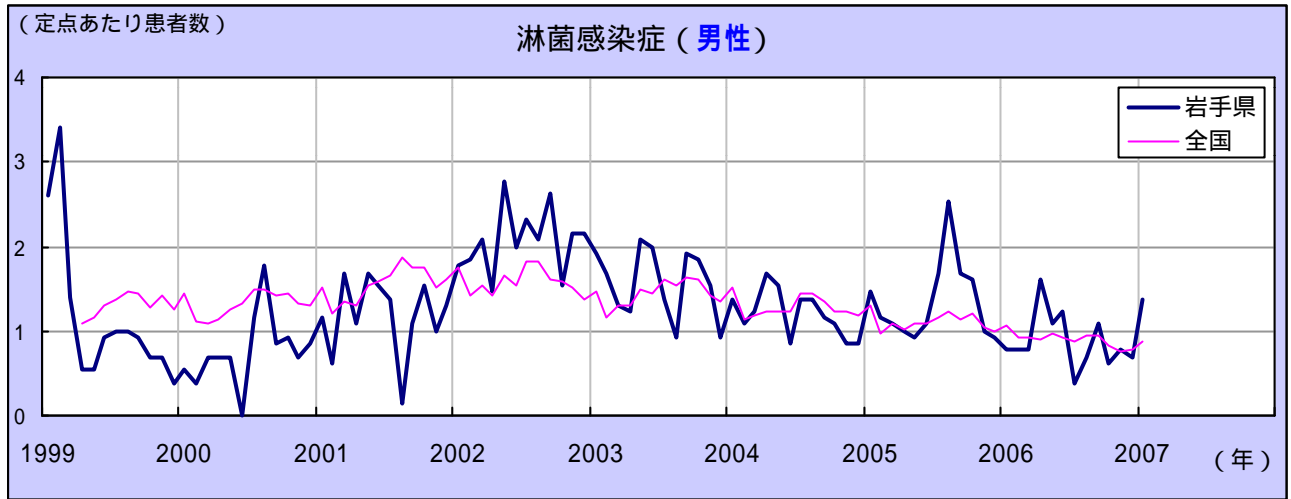
尖型コンジローム

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳の順で多く罹患しています。女性は多発年齢層で減少傾向にあります。

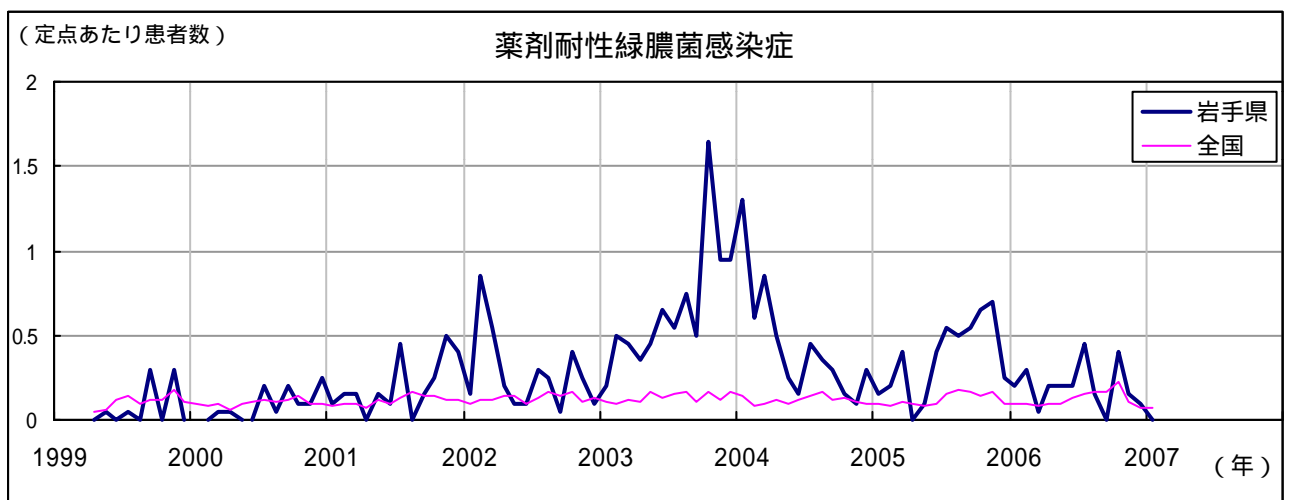
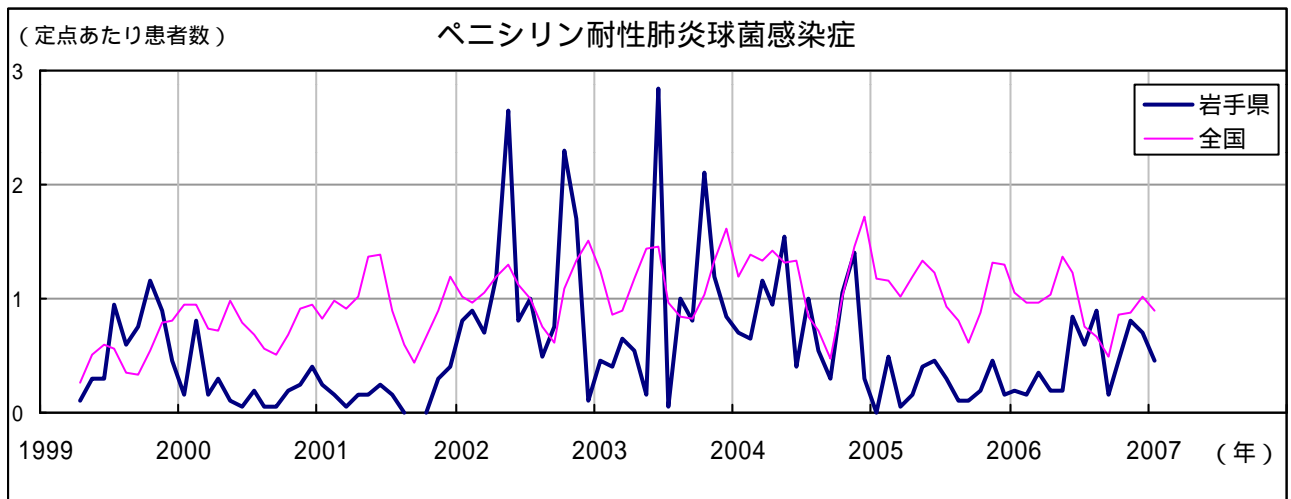
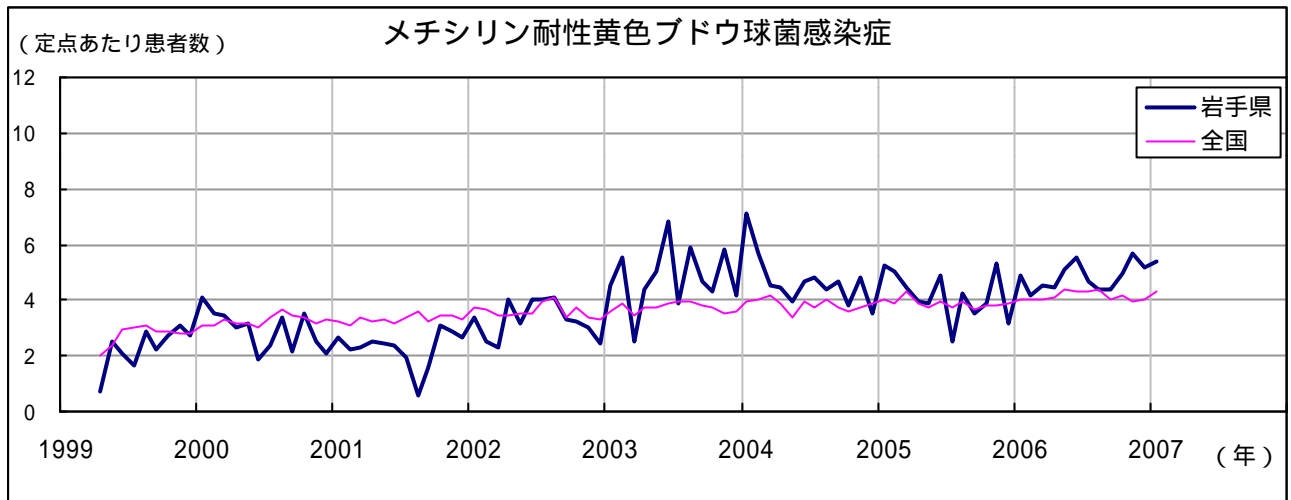


淋菌感染症

患者の年齢層は、男性では25～29歳、20～24歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳、15～19歳、25～29歳の順で多く罹患しています。男性は2005年6月から大幅に増加していましたが、9月以降減少しています。



薬剤耐性菌感染症



結核発生動向

注) 平成19年1月以降、結核患者登録システムの更新作業を行っているため、全国集計値は発表されていません。

1 結核新登録患者数の推移

(単位: 件)

	岩手県			全国		
	前年	当年	対前年比 (%)	前年	当年	対前年比 (%)
18年 2月	17	16	94.1	1,975	1,922	97.3
3月	14	7	50.0	2,311	2,131	92.2
4月	18	19	105.6	2,306	1,941	84.2
5月	17	15	88.2	2,326	2,239	96.3
6月	17	13	76.5	2,597	2,339	90.1
7月	13	15	115.4	2,484	2,240	90.2
8月	12	17	141.7	2,350	2,319	98.7
9月	15	13	86.7	2,281	2,059	90.3
10月	18	10	55.6	2,172	2,194	101.0
11月	14	13	92.9	2,026	2,087	103.0
12月	11	21	190.9	2,074	2,005	96.7
19年 1月	17	14	82.4	2,083	-	-
合計	183	173	94.5	26,985	-	-

2 平成19年1月 結核新登録患者内訳 (総合患者分類コード別)

(単位: 件)

	活動性結核								マル初 (別掲)	非定型抗酸菌陽性 (別掲)	
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性			治療中
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性・その他	治療中		治療中		
			総数	初回治療						再治療	
総数	14	9	2	2	0	1	6	5	0	6	
0~4歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5~9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10~14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15~19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20~29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30~39歳	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
40~49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
50~59歳	5	4	2	2	0	0	2	1	0	1	
60~69歳	2	2	0	0	0	1	1	0	0	3	
70歳以上	6	3	0	0	0	0	3	3	0	2	
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
80歳以上(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注) 月報は、その月の届出のあった者で翌月の15日までに報告された者について計上されており、翌月の15日以降に報告された者については当月のデータに反映されていないため、年報確定数と誤差がでることがあります。

病原体検出情報

平成18年9月から平成19年2月まで、県内の病原体定点医療機関で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

インフルエンザからA香港型インフルエンザウイルスが、感染性胃腸炎からノロウイルスが検出されています。

月別病原体検出状況

検査結果	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
A香港型インフルエンザウイルス	-	-	-	-	4	3	7
アデノウイルス2型	1	-	-	-	-	-	1
アデノウイルス3型	-	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス5型	-	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス37型	1	-	1	2	-	-	4
コクサッキーA群ウイルス9型	1	-	-	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス1型	1	-	-	-	-	-	1
ノロウイルス遺伝子群I	-	-	-	-	1	-	1
ノロウイルス遺伝子群II	-	-	5	7	4	2	18
総計	4	2	6	9	9	5	35

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	A香港型インフルエンザウイルス	7
感染性胃腸炎	ノロウイルス遺伝子群I	1
	ノロウイルス遺伝子群II	16
流行性角結膜炎	アデノウイルス37型	4
	単純ヘルペスウイルス1型	1
その他	アデノウイルス2型	1
	アデノウイルス3型	1
	アデノウイルス5型	1
	コクサッキーA群ウイルス9型	1
	ノロウイルス遺伝子群II	2

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

病原体検出情報（続き）

平成18年8月から平成19年1月まで、県内の検査機関等（3ヶ所）で分離したサルモネラを岩手県環境保健研究センターで血清型別した結果は下表のとおりです。

サルモネラ検出状況

血清型	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
S. Typhimurium	3	4	2				9
S. Enteritidis	2						2
S. Agona	1						1
S. Litchfield	1						1
S. Stanley		1					1
S. Virchow		1					1
S. Hadar	2			1			3
S. Thompson			1				1
S. Nagoya	1						1
S. Saintpaul	1						1
S. Javiana	1						1
S. Bareilly		1					1
S. Istanbul			1				1
型別不能	1	1		2			4
計	13	8	4	3	0	0	28

岩手県感染症月報 平成19年1月

平成19年2月23日発行

監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県結核・感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/